

◎令和元年度までの取り組み

・各小学校区の地区体育大会への参加

5月に行われる各小学校区での地区体育大会に、中学生ボランティアを募りました。明新地区では小学生の誘導や競技の準備物の運搬など、中藤地区ではかき氷の配布や焼き鳥販売などの手伝い、河合地区ではアナウンスや競技運営に携わることができました。



・「なかふじ龍神まつり」への参加

中藤公民館の龍神まつりに中学生ボランティアを募りました。「遊びのチャンピオン」ブースを担当し、空き缶釣り大会の運営を行いました。



・交通安全マスコットづくり

交通事故のない安全なまちづくりに貢献しようとの思いから、生徒一人一人が交通安全マスコットを作成し、地域の方々に配布する活動を行いました。最近の交通事故の特徴について学んだ後、マスコットを作成し、交通安全を願う手書きのメッセージカードを添えました。生徒たちが作ったマスコットは、1年生の代表者が学校隣のスーパーマーケットの駐車場で、明新交番の警察官や地域の交通安全協会の方々と一緒に、来客の方々に配布しました。



・地区での演奏披露と交流会

河合地区と明新地区へ吹奏楽部が出かけていき、演奏披露を行いました。地域コーディネーターである公民館長さんのご協力もあり、河合地区ではグループホームを訪問することとなり、明新地区では「すいせん児童館」を訪問することができました。お年寄りの方や障害をもつ方、地区の小学生と交流することができました。



・ゆりかご認定こども園での体験活動

技術・家庭科の保育の授業で学んだことをもとに、3年生が自分たちで考えたゲームや、手作りのおもちゃを使った保育体験を行いました。1学期は7月に訪問し、おもちゃを作って一緒に遊びました。2学期は1学期の課題を改善し、幼児の立場に立ったおもちゃを準備しました。幼児の体や心の発達を学習した生徒たちが、実際に幼児にふれることや、保育士と園児との関わりを観察する活動を通して、幼児一人一人の個性や特性などに気づくことができました。



・地域での奉仕活動

地域に対して何ができるかを考え、資源回収の作業に続き、「絆プロジェクト」として、公園、公民館、神社などの清掃活動を行いました。各公民館を通して自治区から灯中生に手伝ってもらいたい作業を募り、指定された公園の清掃活動を行った地区もありました。



・ひとり暮らし高齢者宅への配食サービスに協力

地域高齢者の見守り活動の一環として行われている配食サービスに中学生がどのように関われるかを検討しました。生徒たちが手作りしたクッキーにメッセージカードを添えて、中藤島公民館を通して地域の高齢者宅に配ることができました。

・介護福祉施設訪問

3年生の全クラスが、地域にある介護福祉施設を訪問し、ゲームや折り紙などで高齢者の方々と交流しました。

